

ワイヤレスモデル

MD300BT

クイックマニュアル Ver2.2



○著作権について

このマニュアルには、著作権で保護されています。

著作権法に基づき、このマニュアルは、全部または一部を複写、写真複写、複製、翻訳、事前の書面による承諾なしに利用することは出来ません。

○限定保証

このマニュアルは、製品を使用する前に、確認を行ってください。

いかなる場合においても、

また、そのような損害の可能性について知らされていた場合でも、

このマニュアルまたは製品の使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、特別、結果的または損害について責任を負わないものとします。

○設定について

本体ファームウェア、初期設定等は
内容は予告なく変更する場合があります。

また、本書は詳細マニュアルよりよく使われる設定を抜粋した
マニュアルになります。

詳細は下記のページより詳細マニュアルをダウンロードください。

◆マニュアルダウンロードリンク

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html

○製品保証

ページ最後の製品保証書よりご確認ください。

内容

1. 付属品	4
2. 製品スペック	5
3. 本体説明（バーコードリーダー）	6
4. 本体説明（クレードル・表面）	7
5. 本体説明（クレードル・裏面）	7
6. ご利用方法（読み取り方法）	8
7. 充電方法	8
8. LED の動作（スキャナー）	9
9. LED の動作（クレードル）	9
10. ペ어링（クレードルを使う）	10
11. ペ어링（その他 Bluetooth 端末）	12
12. モード別操作：範囲外蓄積	15
13. 設定用コード（初期化関連）	16
14. 設定バーコード利用方法	17
14-1. 設定用コード（Bluetooth）	18
14-2. バッチモードコマンドバーコード	18
14-3. 設定バーコード 1	19
14-4. 設定バーコード 2	20
14-5. 設定バーコード 3	21
15. トラブルシューティング	22
16. 製品保証	23
17. 製品保証書	24

1.付属品

番号	名称
1	バーコードリーダー本体
2	充電・通信スタンド
3	電源ケーブル・電源コネクタ
4	バッテリー
5	USB 通信ケーブル (USB モデルのみ)
6	製品箱

万一、破損していた場合は、直ちに販売店にお問い合わせください。

修理などの際も上記が揃っていることをご確認ください。

緩衝材・袋に関しては紛失してもサポート致します。

2. 製品スペック

光源	632nm の赤色 LED	入力電圧	DC+5V±5%
プロセッサ	32bit	動作電流	スキャナ 200 ミリアンペア、 クレードル 70 ミリアンペア
被写界深度	500mm まで 20mil/0.5 ミリメートル PCS90% CODE39 にて		
走査速度	毎秒 500 スキャン	スタンバイ電流	スキャナ 50 ミリアンペア、 クレードル 55 ミリアンペア
読取深度	4mil/0.1 ミリメートル PCS90% CODE39 にて	Bluetooth モデル	ブルートゥース V2.1 HID ブルートゥース V2.1 SPP (クレードル利用時)
インジケータ	ビーブ音と LED	バッテリー	リチウムイオン 3.7V、2600mAh
インタフェース	USB(クレードル) Bluetooth: HID Bluetooth: SPP(クレードル時)	充電時間	約 5 時間
		読取り回数	3 秒/1 回スキャン (スキャン後 2 秒くらい待つ):約 26 時間
		無線伝送範囲	100 メートル(見通し距離/クレードル利用)
外形寸法 (幅×高さ×奥 行)	71.13 X62.61 X169.27mm (スキャナ)	サポート バーコード	GS1 DataBar, UPC / JAN , ISBN, Code 39, EAN128, Full ASCII, Code128, Inteleave 25, Martrix 25, CODABAR / NW7, Code11, MSI /PLESSEY, Code93, China Postage, Code 32 / Italian Pharmacy
	112.18x84.64x130.6mm (クレードル)		
重さ	スキャナ:約 175 グラム (バッテリー込み) クレードル:約 150 グラム		
周囲光	100,000 Lux Max.	保護耐性	IP42 の防滴・防塵保護
使用時温度	0 ° C ~ 50 ° C	落下耐性	1.5m の高さより落下
保存温度	-20° C to 70° C	相対湿度	20%~95%(結露なきこと)

3.本体説明（バーコードリーダー）

バッテリー挿入口:
バッテリーを
装着する部分です。

ブザー:
読み取り音や状態を確認で
きます。
P9を参照してください。

LED:
バーコードリーダーの状態
を確認できます。
P9を参照してください。

ウィンドウ:
ここから照射の光が出ます。



4.本体説明（クレードル・表面）

スキャナー装着部分:

充電する際、ここにセットします。
P8を参照してください。

LED:

クレードルの状態を確認できます。
P9を参照してください。



5.本体説明（クレードル・裏面）

ケーブルピン:

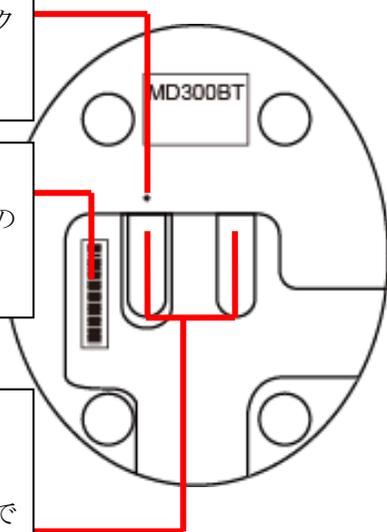
USBケーブルを取り外す際、ここをクリップなどで押して外します。

ペアリングコード:

スキャナーをペアリングするためのバーコードです。

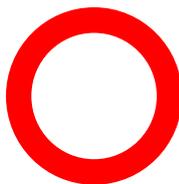
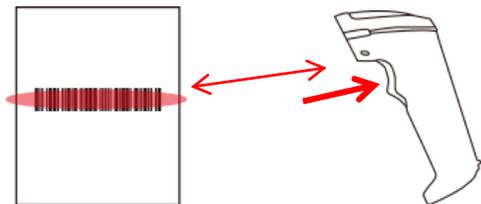
USB・AC 接続部分:

USB（左部分）と
充電用 AC ケーブル（右部分）端子です。



6.ご利用方法（読み取り方法）

1. トリガーボタンを引き、バーコードを読み取ります。
バーコードを読み取る際はバーコードを照射の光が覆うように読み取ります。
また、タッチ式のものとは異なり、ロングレンジモデルのため、
バーコードより距離を置いて読み取ります。



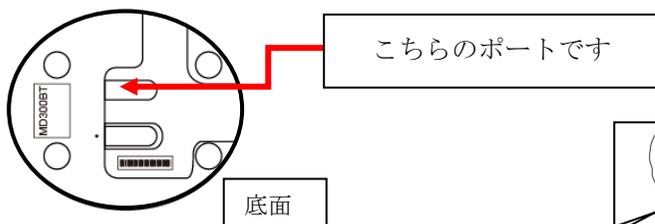
2. 下記のように斜めになっている場合や、コード全体が読み込めていない場合は誤読の原因となります。



7.充電方法

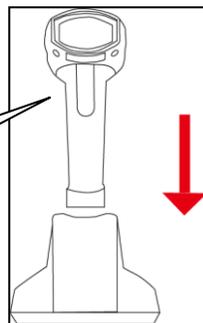
1. ACアダプターとクレードル（底面）を接続します。

※USB ケーブルでは充電できません。



2. スキャナーをクレードルにセットします。
LED は図を例にすると後ろになります。

LED はクレードルの裏側になります。



※バッテリー残量が0（トリガーを引いても照射しない）場合、
充電開始から照射が出来るまでに5～10分程度時間がかかります。
満充電までは約5時間程度です。

8.LEDの動作（スキャナー）

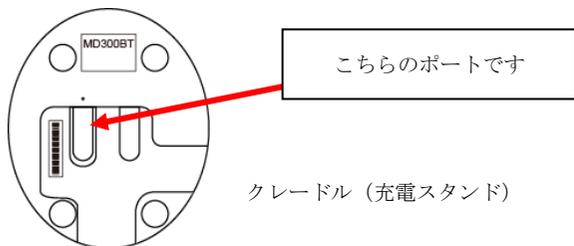
ステータス	スキャナー	
	LED	ビーブ音
電源オン	緑とブザー同時	長-長-長*2回ループ
バッテリー残量なし	赤色点滅 3回	短-短-短
バッテリー少ない:警告	赤色点滅毎秒 1回	長 20秒ごとに
バッテリーとても少ない	赤色点滅 4回	短-短-短-短 10秒毎に
メモリがMAX	赤色点滅 2回	長-長
成功送信またはメモリを節約	緑点滅 1回	短
送信失敗	赤色点滅 2回	短-短
セットアップ	緑とブザー同時に	短-短-短
BT 接続待機(未ペアリング)	青色点滅 毎秒 2回	
BT 接続成功直後	青色 2秒	3 アップトーン
BT 接続時(ペアリング時)	青色点滅 毎秒	
BT 切断	青色 2秒	3 ダウントーン
充電中	赤色点灯	
フル充電	緑点灯	
スリープ	消灯	3 ダウントーン
完全放電につき充電待機	黄緑色点灯	※充電準備を行っています。 スタンドに設置して待機ください。 ※赤の充電開始ランプになるまで 5分程度時間を要する場合があります。

9.LEDの動作（クレードル）

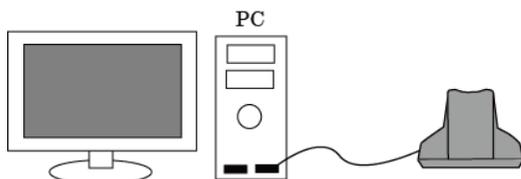
ステータス	クレードル	
	LED	ビーブ音
送信成功	緑点滅 1回	
BT 接続中	青色点灯	
BT スリープ	青色点滅 ※デフォルトでは5分後にスリープモードに入ります	

10.ペアリング（クレードルでつなぐ場合）

1. クレードルにUSB ケーブルを接続します。



2. PC と接続します。



3. 下記のバーコード上から順に読み取ります。

※ 「%\$+/4」読み取り後、3~5 秒の間、スキャナーの設定書き込みのため読み取り準備が整うまで、次のコードの読み取りが出来なくなります。



%\$+/3（設定開始）
読み取り直後 ビビビ 3回



%+\$000C\$
接続を解除・クレードルモードへ変更
読み取り直後 ビ 1回

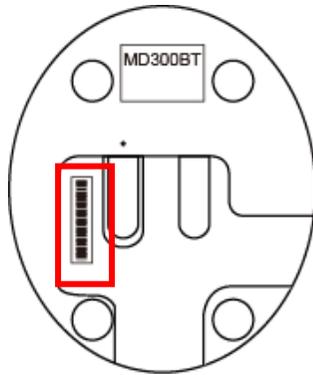


%\$+/4（設定完了）
読み取り直後 ビビビ 3回
読み取り後、3~5 秒読み取り出来なくなります。



%\$+/0（設定変更保存）
読み取り直後 ビビビ 3回

5. クレードル裏側のバーコードを読み取ります。



■ 注意事項 ■

上記の読み取り後、5～10 秒後にペアリング完了音「ピピピピッ」と鳴り、ペアリングが確立されますが、使用環境によっては音が鳴った直後（数秒）はペアリングが完全に確立されないケースがございます。その間の読み取りを行ったバーコードデータは全てスキャナ本体に蓄積されますので、トリガーボタンを素早く2回引くことで蓄積データが全て出力され、正常な状態（クレードルモード）に切り換わります。

6. バーコードリーダーから **3アップトーン音**が鳴ると設定完了です。

メモ帳・Excel・在庫管理ソフトなどを
起動しバーコードを読み取らせませす。

	A	B	C
1	12345		
2	12345		
3			

例：「12345」のバーコードを2回読み取った場合

11. ペ어링（その他 Bluetooth 端末に直接つなぐ場合）

1. 下記のバーコード上から順に読み取ります。

※ 「%\$/4」読み取り後、3~5 秒の間、スキャナーの設定書き込みのため読み取り準備が整うまで、次のコードの読み取りが出来なくなります。



%\$/3（設定開始）

読み取り直後 ビビビ 3 回



\$\$\$000C\$（接続解除）

読み取り直後 ビ 1 回



%\$/4（設定完了）

読み取り直後 ビビビ 3 回



%\$/0（設定変更保存）

読み取り直後 ビビビ 3 回



%\$/3（設定開始）

読み取り直後 ビビビ 3 回



%A1J0（HID モード）

読み取り直後 ビ 1 回



%\$/4（設定完了）

読み取り直後 ビビビ 3 回



%\$/0（設定変更保存）

読み取り直後 ビビビ 3 回

左のコードを読み取り後、
3~5 秒読み取り出来なくなります。

左のコードを読み取り後、
3~5 秒読み取り出来なくなります。

2. 受信機側の Bluetooth の画面を開きます。
「Barcode Scanner with Bluetooth」や「barcode」と書かれたものを選択します。



- ・例：ios の場合
名前は省略されることもあります。



- ・例：Android の場合
名前は省略されることもあります。

3. コードの入力を要求が出てきた場合は「4」、
出てこないで接続出来ている場合は「5」に進みます。



- 例：ペア設定要求画面
代表例です。OS や
受け側の機種により異なります。



>>次のページへ続きます。

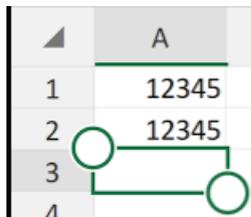
4. コードを入力します。
 ※受信機側によって表示される画面、操作は変わります。



※上記の例の場合は「149378」と順に読み取り、最後に「Enter」を読み取らせて設定完了です。

0 	1 
2 	3 
4 	5 
6 	7 
8 	9 
Enter 	

5. バーコードリーダーから3アップトーン音が鳴ると設定完了です。
 メモ帳や在庫管理のアプリ等にてバーコードを読み取ると送信されます。

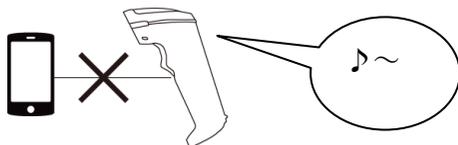


12. モード別操作：範囲外蓄積

・範囲外蓄積機能（デフォルト ON）

範囲外や通信不良時にデータの送信ができない場合、
スキャナー本体にデータを蓄積し、再度通信が復帰した時にデータを送信できます。

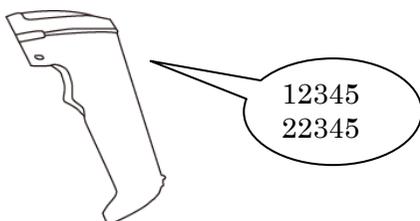
1. 範囲外に出るとスキャナーから 1～2 秒ほどのダウントーン音が出ます。



2. この状態でバーコードを読み取ると MD300BT にコードを保存します。

※13桁のバーコードを 3 万件程度可能です。

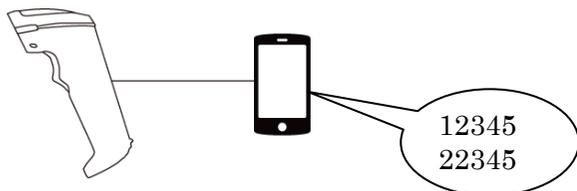
メモリが MAX になると、LED は赤色点滅 2 回、ピープ音が「長い-長い」音が出ます。



3. 範囲内に戻ると 1～2 秒ほどのアップトーン音が出ます。



4. この状態でトリガーを 1 回押すと蓄積したデータが送信できます。



13. 設定用コード（初期化関連）

※設定する内容のコードを上から順に読み取ります。

※「%\$/4」読み取り後、3~5秒の間、スキャナーの設定書き込みのため読み取り準備が整うまで、次のコードの読み取りが出来なくなります。

1. 本体の初期化



%\$/2

(初期化開始)

読み取り直後 ビビビ3回



%\$/0

(設定変更保存)

読み取り直後 ビビビ3回

2. Bluetoothの初期化



%\$/3 (設定開始)

読み取り直後 ビビビ3回



%+\$000C\$ (接続解除)

読み取り直後 ビ 1回



%\$/4 (設定完了)

読み取り直後 ビビビ3回

上記読み取り後、3~5秒読み取り出来なくなります。

その後、短い提示音2回 or ダウントーン3回が出る



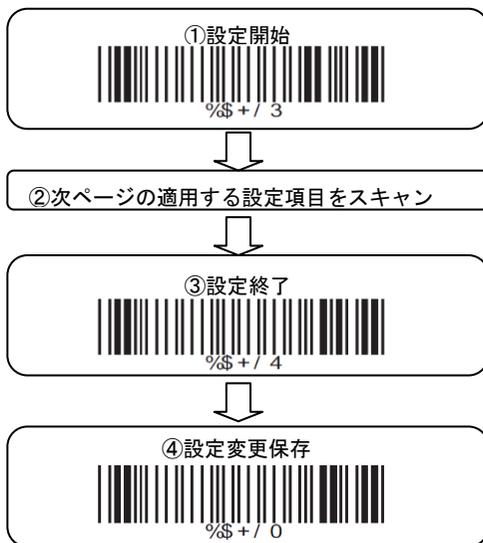
%\$/0 (設定変更保存)

読み取り直後 ビビビ3回

14. 設定バーコード利用方法

○設定を行うには下記のように「設定開始」→「変更項目」→「設定終了」→「設定変更保存」の順番で読み取りを行います。

【例】



○例：読み取り音量を「小」にする場合。

1. 「①設定開始」をスキャン
2. P18 のブザー音の設定より
「小 (%01J1)」をスキャン
3. 「③設定終了」をスキャン
4. 「④設定変更保存」をスキャン

設定の中止

設定を変更せず設定を終了する



読み取り直後 ビビビ3回

14-1. 設定用コード（Bluetooth）

※設定方法は P17 をご確認ください。

1. 下記の設定開始を読み取ります。



}%\$+/3（設定開始）

2. 設定する項目を読み取ります。

例：範囲外蓄積を無効にする場合は「}%A140（範囲外蓄積無効）」を読み取ります。

○範囲外蓄積（範囲外 Batch モード）

有効にすると通信切断時は蓄積モード、範囲内では HID 送信（通常送信）モードになります。
また、通信復帰時にトリガーを引くことで蓄積データを送信します。

 }%A144	範囲外 蓄積有効 (デフォルト)	 }%A140	範囲外蓄積無効
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	---------

○モード選択

バッチモードを選択するとデータを蓄積します。
次ページの「データ送信」を読み取ると蓄積データを送信します。

 }%A100	通常送信 (デフォルト)	 }%A108	バッチモード
---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	--------

3. 「設定完了」→「設定保存」の順に読み取ります。



}%\$+/4（設定完了）



}%\$+/0（設定保存）

14-2. バッチモードコマンドバーコード

上記にて「バッチモード」・または「範囲外蓄積有効」を設定した際に利用可能です。

下記のコードは単体コードを読み取ることで操作が可能です。

 }%}\$000O\$	メモリの最後に 保存されているデータを消す。 ※直前の 1 データのみしか消せません。
 }%}\$000I\$	メモリのデータを すべて削除 (データを送信完了後のみ)
 }%}\$000H\$	メモリのデータを送信する (ペアリング時・バッチモード時のみ)

14-3. 設定バーコード 1

※設定方法は P17 をご確認ください。

1. 下記の設定開始を読み取ります。



%%\$+/3 (設定開始)

2. 設定する項目を読み取ります。

例：読み取り音を無効にする場合は「%01J0 (ブザー音無し)」を読み取ります。

○キーボードの設定

 %0ZV0	US キーボード	Android・ios・Mac・ 一部 US レイアウト Windows 等
 %0ZV9	日本語キーボード	※デフォルト設定 日本語 Windows 等

○読み取り音 (ブザー音)

読み取り時の音の大きさを設定します。

 %01J3	大 (デフォルト)	 %01J2	中
 %01J1	小	 %01J0	ブザー音無し

○スリープモード

スリープモードに入るまでの時間を設定します。

※初期化後・初期設定時のみスリープ時間は 5 分です。

 %A272	スリープ 1 分	 %A273	スリープ 10 分
 %A270	スリープ OFF	 %A275	スリープ 5 分 ※デフォルト

3. 「設定完了」→「設定保存」の順に読み取ります。



%%\$+/4 (設定完了)



%%\$+/0 (設定保存)

14-4. 設定バーコード2

※設定方法は P17 をご確認ください。

1. 下記の設定開始を読み取ります。



%%\$+/3 (設定開始)

2. 設定する項目を読み取ります。

例：自動認識モードでスキャナーを使う場合は「%09F8(自動認識)」を読み取ります。

○読み取りモード設定

読取設定を手動または自動化する設定です。

 %0270	トリガーモード ※デフォルト	トリガーを引いて照射します。
 %0273	オートスキャン モード (常時照射)	照射が出続けたままになります。
 %09F8	ハンズフリー (自動認識)	バーコードをスキャナーにかざすと照射します。
 %0272	交互モード	トリガーを引く毎に「オートスキャン」→「停止」の順でモードが切り替わります。

○末尾(サフィックス)付加

バーコードデータの後の動作です。

 %7S0+	Enter (CR) ※デフォルト	 %7S3+	TAB
 %7S2+	CR+LF	 %7S4+	Space
 %7S7+	無し		

3. 「設定完了」 → 「設定保存」の順に読み取ります。



%%\$+/4 (設定完了)



%%\$+/0 (設定保存)

14-5. 設定バーコード3

※設定方法は P17 をご確認ください。

1. 下記の設定開始を読み取ります。



%\$/+3 (設定開始)

2. 設定する項目を読み取ります。

○読み取りコード設定

初期状態では誤読等を防ぐため、一部のバーコードは読み取り無効になっております。下記より切り替えてご利用ください。

	CODE93 ON		CODE93 OFF ※デフォルト
	GS1 DataBar Omnidirectional ON		GS1 DataBar Omnidirectional OFF ※デフォルト
	GS1 DataBar Limited ON		GS1 DataBar Limited OFF ※デフォルト
	GS1 DataBar Expanded ON		GS1 DataBar Expanded OFF ※デフォルト
	すべてのコード 読み取り ON		

3. 「設定完了」 → 「設定保存」の順に読み取ります。



%\$/+4 (設定完了)



%\$/+0 (設定保存)

15. トラブルシューティング

Q1. 桁落ち等データが正しくはならない

A1. 受信側が入力を処理出来てない場合がございます。
遅延を設定ください。

1. 下記の設定開始を読み取ります。



'%\$+/3 (設定開始)

3. 設定する項目を読み取ります。

※遅延を 10ms 入れる場合は「%0072(10ms)」を読み取ります。

 %0070	0ms・遅延なし (デフォルト)	 %0073	25ms
 %0071	5 ms	 %0074	50ms
 %0072	10ms	 %0075	100ms

3. 「設定完了」 → 「設定保存」の順に読み取ります。



'%\$+/4 (設定完了)



'%\$+/0 (設定保存)

Q2. ios 端末にてキーボード呼び出しを行いたい。

A2. 下記の操作を行います。

ios 端末でペアリングを行っている際に

2 回素早くトリガーを押すことでキーボードを表示させることが可能です。

再度 2 回、トリガーを押すことで非表示に出来ます。

※AndroidOS はお使いの入力ソフトやバージョンによって異なります。

お使いのソフトの設定をご確認ください。



ios の画面 (イメージ)

16. 製品保証

1. 保障期間中に、正常な状態において本体が故障した場合、
無料にて故障箇所の修理を致しますので、
保証書をそえて弊社まで送付下さい。
なお、送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - ①保証書をご提示されないとき。
 - ②誤った使用、改造等による故障及び損傷
 - ③天災、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷
 - ④保証書の未記入、記載内容の書き換えられたもの
 - ⑤その他弊社の判断に基づき有償と認められるもの
3. 保証書は再発行しませんので大切に保管して下さい。
保証書は、本書に明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についての詳細は弊社までお問合せ下さい

17. 製品保証書

製品保証書

この製品保証書は、当社が定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

修理をお申込みの際は下記の項目を記載し P4 の付属品がすべて揃っていることを確認して下さい。

紛失している場合、有償保証となる可能性がございます。

保証期間：ご購入日より1年間

製品名	
シリアル番号	
製品保証	<input type="checkbox"/> 期間内 <input type="checkbox"/> 期間外
修理金額が発生する場合	<input type="checkbox"/> 見積もり必要 <input type="checkbox"/> 見積もり不要（商品返却必要） <input type="checkbox"/> 見積もり不要（商品破棄希望）
ご注文番号又は納品番号 メール・又は納品書に記載	
ご注文日 (上記紛失時)	
ご連絡先	TEL : Email :
会社名	
ご担当者名	
症状/症状前の操作等	

◆修理お申し込みフォーム

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/repairform.html

当製品に関するお問合せ先

株式会社メディア九州

POS ショッピングストア

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町 1661-6

TEL:0942-48-0614 FAX:0942-48-2224

受付時間：平日 10:00～18:00（土日祝除く）